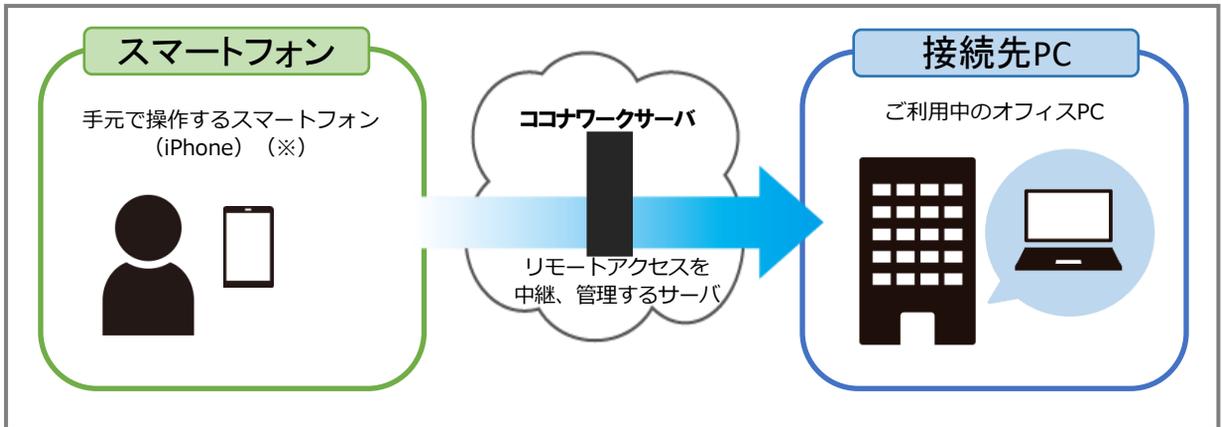


## はじめに

ココナワークは、スマートフォンから、遠隔地にあるPCを操作するリモートアクセスサービスです。



※ スマートフォンのみでも利用できますが、ディスプレイやキーボード、マウスを用意すると、より快適に操作できます。

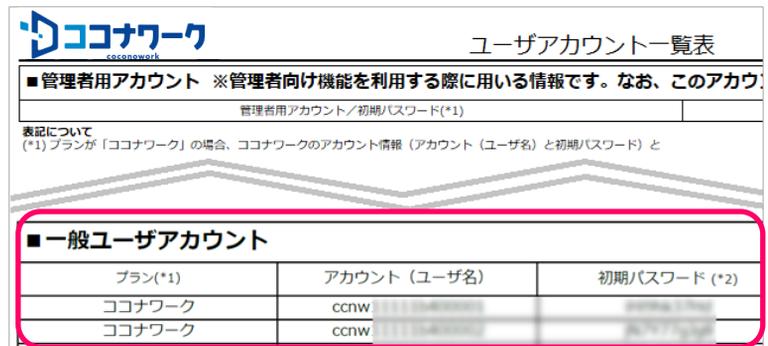


## 🔧 ご利用までの流れ

<p><b>1 配布物の確認</b></p> <p>アカウント管理者※1から配布された右記の内容をご確認ください。</p> <p>※1 貴社において、ココナワークの管理を担当されている方です。</p>	<p><b>配布物</b></p> <p>ココナワークの アカウント情報</p>	<p><b>説明</b></p> <p>以下の2つの情報です※2。  <input type="checkbox"/> ユーザ名  <input type="checkbox"/> 仮パスワード</p>
--	--	---

※2 アカウント管理者に提供されるアカウント一覧表に記載されています。

「管理者用アカウント」と「一般ユーザアカウント」が記載されていますが、利用者に配布するアカウント（リモートアクセスに利用するアカウント）は「一般ユーザアカウント」です。

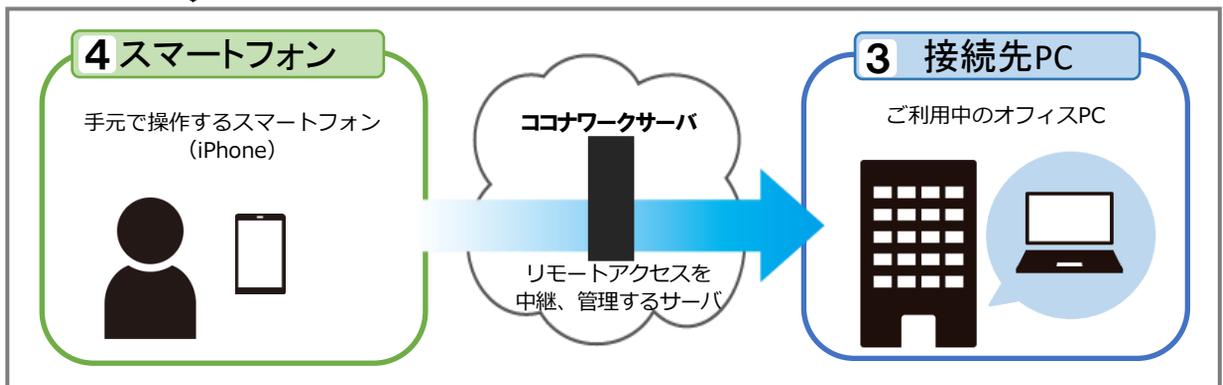


ユーザアカウント一覧表

■ 管理者用アカウント ※管理者向け機能を利用する際に用いる情報です。なお、このアカウントは管理者専用です。		
管理者用アカウント / 初期パスワード(*1)		
表記について (*1) プランが「ココナワーク」の場合、ココナワークのアカウント情報（アカウント（ユーザ名）と初期パスワード）と		
■ 一般ユーザアカウント		
プラン(*1)	アカウント（ユーザ名）	初期パスワード(*2)
ココナワーク	ccnw	
ココナワーク	ccnw	



<b>2 ココナワークのパスワード変更</b>	p. 4
-------------------------	------



<b>3 接続先PCの設定</b>	p. 6
-------------------	------



<b>4 スマートフォンの設定</b>	p.12
---------------------	------



<b>5 接続先PCの操作</b>	p.20
-------------------	------



### 各種マニュアルについて

サポートサイト (<https://support.coconowork.jp/hc/ja/>) の「手順書」や「よくあるご質問」をご覧ください。



### 困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、サポートサイト (<https://support.coconowork.jp/hc/ja/>) をご覧ください。  
問題が解決しない場合は、貴社のアカウント管理者へお問い合わせください。

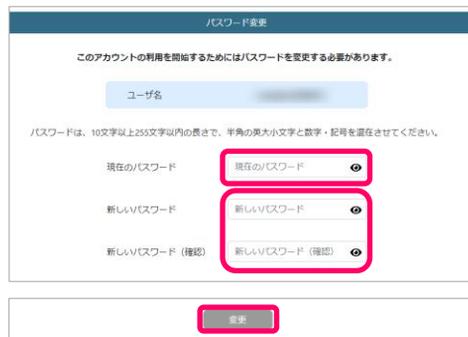


**Step4** 仮パスワードからの変更を要求する画面が表示されます。

「現在のパスワード」にStep3と同じ仮パスワードを入力します。  
 「新しいパスワード」と「新しいパスワード（確認）」に、新しいパスワードを入力します。

最後に「変更」を選択します。

パスワードの変更に成功したら「OK」を選択します。


**Step5** 管理機能のメニューが表示されます。

「ログアウト」を選択します。


**END**
**ワンポイント**
**【Step4でパスワード変更画面ではなくメニューが表示される場合】**

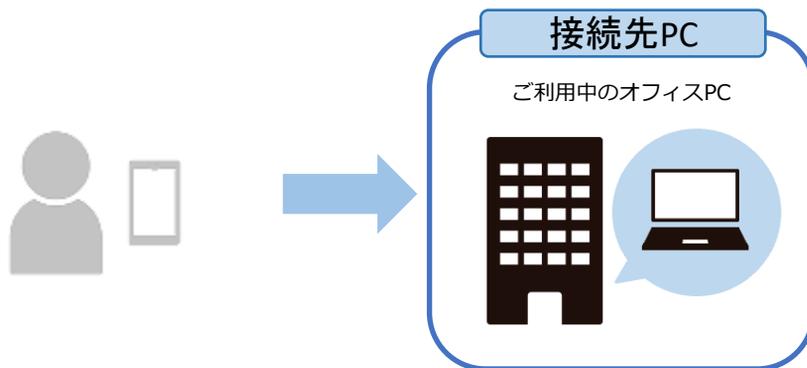
仮パスワードから変更済みの場合や、2024年5月下旬以前に発行されたアカウントの場合には、仮パスワードからの変更を要求する画面ではなくメニューが表示されます。

メニューで「パスワード変更」を選択すると、改めてパスワードの変更が可能です。画面の内容に沿って、自分だけが知る新しいパスワードへ変更してください。



## 接続先PCの設定

接続先PC（ご利用中のオフィスPC）の設定作業を実施します。



Windows 10 を例に説明します。  
設定は管理者権限を持つWindowsユーザーで行ってください。

### 設定内容

- |                              |            |
|------------------------------|------------|
| 1. 事前準備（電源管理）                | ..... p. 7 |
| 2. 接続先PC用クライアントプログラムのインストール  | ..... p. 8 |
| 3. 接続先PC用クライアントプログラムの初期設定と接続 | ..... p. 9 |

## 1. 事前準備（電源管理）

**Step1** [スタート]を右クリック→[電源オプション]を開きます。

**Step2** 「スリープ」の「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（電源に接続時）」を「なし」に設定します。

【Windows 11の場合】

「画面とスリープ」の「電源接続時に、次の時間が経過した後にデバイスをスリープ状態にする」を「なし」に設定します。



**注意** 接続先PCがスリープ状態になると、社外からココナワークで接続できなくなります。

### ワンポイント

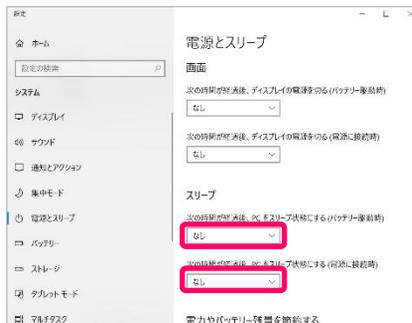
#### 【接続先PCがノートパソコンの場合】

接続先PCがノートパソコンの場合、**Step2** の設定に加え、追加で以下2点の設定を行います。

① 「スリープ」に「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（バッテリー駆動時）」の設定が追加で表示されますので、「なし」に設定します。

【Windows 11の場合】

「バッテリー駆動時に、次の時間が経過した後にデバイスをスリープ状態にする」の設定が追加で表示されますので、「なし」に設定します。



② カバーを閉じた時にスリープ状態になってしまうのを防ぐため、以下の設定を行います。

「電源とスリープ」の右側を下にスクロールし、[関連設定]の「電源の追加設定」を押し、表示された画面の左側メニューから「カバーを閉じたときの動作の選択」→[カバーを閉じたときの動作:]→「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。



【Windows 11の場合】

[スタート] → [すべてのアプリ] → [Windowsツール] → [コントロールパネル]を開き、[ハードウェアとサウンド]を選択します。  
[電源オプション]の中から[電源ボタンの動作の変更]を開きます。  
「電源とスリープ ボタンおよびカバーの設定」→ [カバーを閉じたときの動作:] → 「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。

## 2. 接続先PC用クライアントプログラムのインストール

**Step1** 接続先PC用クライアントプログラムのセットアップファイルをダウンロードします。

【ダウンロードページ】

<https://support.coconowork.jp/hc/ja/articles/28066384294297>

**Step2** ダウンロードしたセットアップファイル（右記の「cwclient\_setup.exe」）をダブルクリックで実行します。

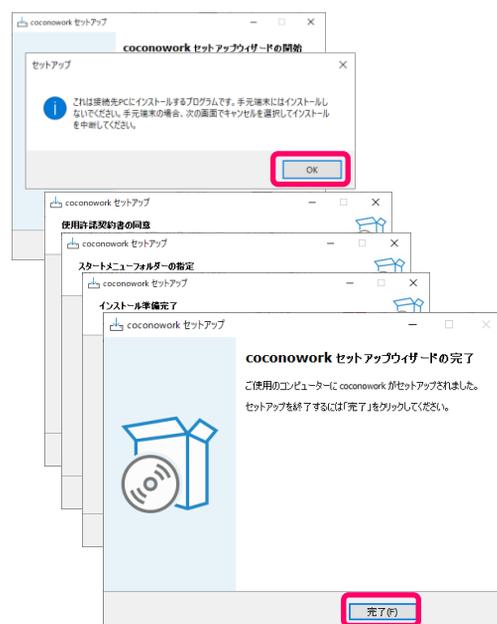


ダブルクリック

**Step3** 右記の確認ダイアログが表示された場合は「はい」を選択します。



**Step4** 表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。



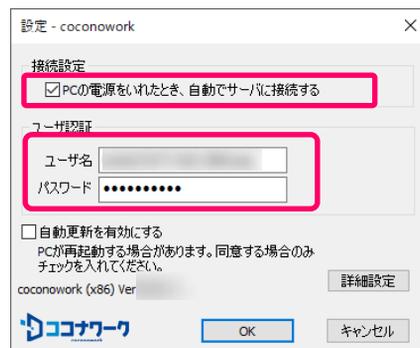
### 3. 接続先PC用クライアントプログラムの初期設定と接続

**Step 1** デスクトップの右下、通知領域に表示されているココナワークアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。

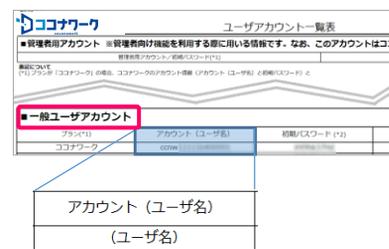


**Step2** 設定画面の「PCの電源をいれたとき、自動でサーバに接続する」にチェックを入れます。

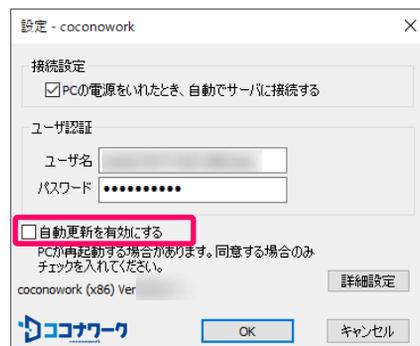
次に、ココナワークのユーザ名とパスワードを入力します。  
 ( p.4 「ココナワークのパスワード変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。 )



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



必要に応じて「自動更新を有効にする」にチェックを入れます。

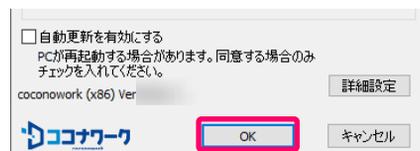


 **ワンポイント**

**【自動更新を有効にする】**

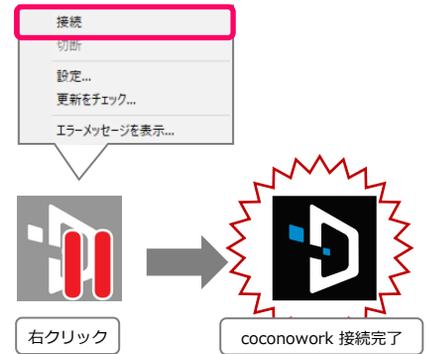
「自動更新を有効にする」がONの場合、最新バージョンのプログラムが公開された際に自動的に更新されます。更新は利用中ではないタイミング（リモートアクセス中ではないタイミング）で実施され、更新完了時に待ち受け状態が瞬断されます。  
 通常は待ち受け状態の瞬断のみですが、**PCの状態によってはPCが再起動する可能性があります。再起動が不都合な場合はOFFにしてください。**

「OK」を選択します。



**Step3**

デスクトップ画面右下の通知領域にあるココナワークアイコンを右クリックし、メニューから「接続」を選択します。アイコンから停止マークが消え、マウスマウスカーソルをアイコンに重ねると「coconowork 接続完了」と表示されます。



以上で、接続先PCの準備は終了です。  
 接続先PCは画面ロックあるいはログオフをした状態で待機できます。

**注意** スリープや電源オフ状態では、社外からココナワークで接続できません。

END


**ワンポイント**
**【アイコンにxが表示される場合】**

ココナワークサーバへの接続に失敗しています。  
 アイコンを右クリックし、メニューから「エラーメッセージを表示...」を選択し、接続に失敗している理由やお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **291**
  - 前のページ Step2の「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
  - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。  
[接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法](#) をご覧ください。
- お問い合わせコード **1761**
  - 仮パスワードのため接続できません。  
[p.4 「ココナワークのパスワード変更」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **1411 / 1441 / 1931**
  - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境が確認してください。**  
 インターネット接続にProxyを利用する環境の場合、  
[p.31 「Proxyの設定」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **431**
  - よくあるご質問 [「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」](#)



解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、サポートサイト  
 (<https://support.coconowork.jp/hc/ja/>) の検索をお試しください。

## スマートフォンの設定

スマートフォン（iPhone）にココナワークアプリをインストールし、接続先PCへ接続します。

**iPhoneにApple IDを設定してから、**  
本設定を行ってください。

可能であれば、iPhoneの他に次のものを用意してください。

- ディスプレイ
- ディスプレイとiPhoneを接続するケーブル

### 設定内容

1. ココナワークアプリのインストール	p.12
2. スマートフォンとディスプレイの接続	p.13
3. ココナワークアプリの初期設定と接続	p.14
7. 生体認証	p.19

### 1. ココナワークアプリのインストール

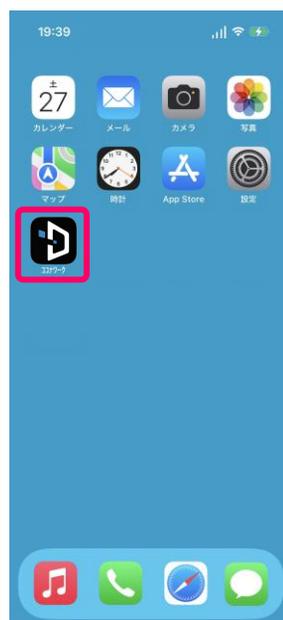
- Step1** [App Store] アプリから  
ココナワークアプリを入手、ダウンロードします。



🔍 ココナワーク ×

[ココナワーク]で検索

ココナワークアプリがインストールされます。



## 2. スマートフォンとディスプレイの接続



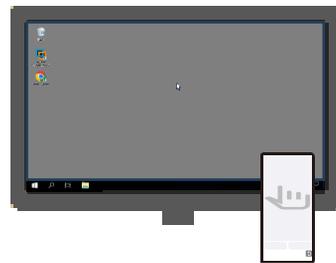
### ワンポイント

#### 【ディスプレイの有無】

スマートフォンにディスプレイを接続することをお勧めしますが、ディスプレイを用意できない場合はスマートフォンのみでも利用できます。その場合、本ページの手順をスキップして次ページの「ココナワーク アプリの初期設定と接続」へ進んでください。また、手順中の画像にディスプレイが描かれていることがあります、読み替えてください。

#### 【ディスプレイに接続している場合】

ディスプレイに接続先PCのデスクトップが表示されます。スマートフォンをノートパソコンのタッチパッドのように扱い、接続先PCを操作します。



#### 【ディスプレイ無しの場合】

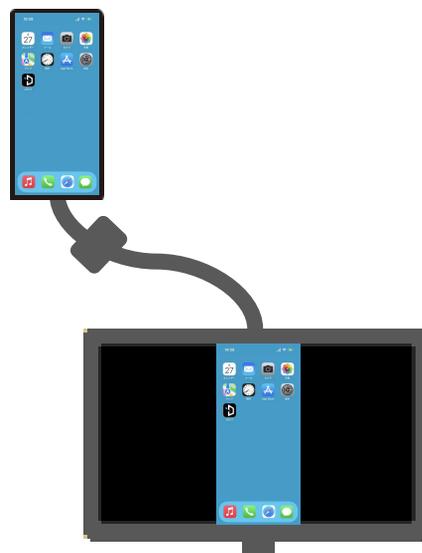
スマートフォンに接続先PCのデスクトップが表示されます。スマートフォンをタッチ操作して接続先PCを操作します。



### Step 1

スマートフォンとディスプレイをディスプレイケーブルで接続し、スマートフォンの画面をディスプレイへ表示させます。

(以降の手順では、図中にケーブルやディスプレイを省略する場合があります。)



### ワンポイント

スマートフォンの機種やディスプレイ側の端子によっては、変換ケーブルが必要な場合があります。iPhoneとディスプレイの接続方法については、Appleのサイト等をご確認ください。

- [ケーブルを使ってiPhoneをディスプレイに接続する](https://apple.com/ja/iphone-cable) (apple.com)
- [iPhone の USB-C コネクタで充電および接続する](https://apple.com/ja/iphone-cable) (apple.com)

### 3. ココナワーク アプリの初期設定と接続

**Step1** ココナワーク アプリを開きます。



スマートフォンにココナワーク アプリのログイン画面が表示されます。

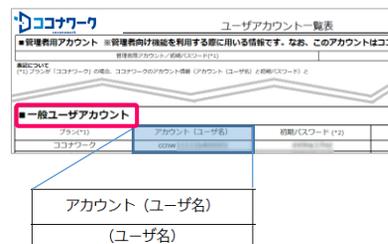
ディスプレイを接続している場合、ディスプレイには「外部ディスプレイに接続中」が表示されます。



**Step2** 「ユーザ名」と「パスワード」に、ココナワークのユーザ名とパスワードを入力します。  
([p.4 「ココナワークのパスワード変更」](#)で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。)



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



**Step3**

「ログイン」を選択します。


**ワンポイント**
**【エラーになる場合】**

- お問い合わせコード **293**
  - 「ユーザー名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
  - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。  
[接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法](#) をご覧ください。
- お問い合わせコード **1763**
  - 仮パスワードのため接続できません。  
[p.4 「ココナワークのパスワード変更」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1933**
  - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境が確認してください。**  
ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、[p.34 「Proxyの設定」](#) を実施してください。
- お問い合わせコード **433**
  - よくあるご質問「[SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました](#)」

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、サポートサイト  
(<https://support.coconowork.jp/hc/ja/>) の検索をお試しください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。

「OK」を押すと、スマートフォンの固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。


**ワンポイント**
**【お問い合わせコード 1573 が表示される場合】**

ログインしようとしているココナワーク アカウントに、他のスマートフォンの端末認証情報が登録済みの状態です。ココナワーク アカウント1つに対して利用できるスマートフォンは1台に限定されています。アカウント管理者に依頼して登録済みの端末認証情報を解除（初期化）する必要があります。アカウント管理者の手順については「[管理機能の利用手順\(アカウント管理者\)](#)」の「2. 4. ココナワーク アプリ（ビューア）をインストールしたスマートフォンを変更する」をご覧ください。

**Step4** 接続先一覧画面に表示されている接続先PCを選択します。



**ワンポイント**

**【接続先PC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】**

次の可能性が考えられます。

- 接続先PCがスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先PCがインターネットに接続できない。
- 接続先PCに設定されているココナワークの「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 [接続先一覧画面で接続先PCを選択できない](#) もご確認ください。

**Step5** 接続先PC（ご利用中のオフィスPC）のWindowsユーザー名とパスワードを入力します。

※ ココナワークのユーザ名やパスワードではありません。



接続先PC（ご利用中のオフィスPC）がドメイン管理されている場合、ドメインを入力します。一般的な環境ではドメインの入力は不要です。

**Step6** 「接続先の画面を表示」を選択します。


接続先PCへのWindowsサインインに成功すると、「ココナワークの使い方」が表示されます。  
 「ココナワークの使い方」では、接続先PCの操作方法が案内されます。



**ワンポイント**
**【接続先PCへの接続やWindowsサインインに失敗する場合】**

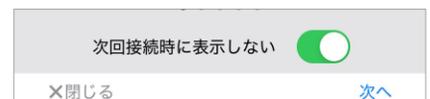
以下のよくあるご質問をご確認ください。

- [青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。](#)
- [メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」](#)
- [メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」](#)

解決しない場合、サポートサイト (<https://support.coconowork.jp/hc/ja/>) の検索も併せてご確認ください。


**ワンポイント**

「次回接続時に表示しない」をONにすると、次回の接続時には「ココナワークの使い方」は表示されません。



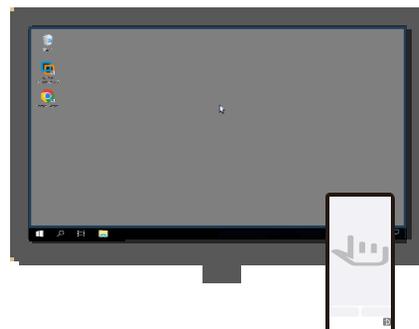
「ココナワークの使い方」を一度閉じても、接続先PCのデスクトップを表示中、メニューアイコンから「ココナワークの使い方」を表示できます。

**Step7** 「X閉じる」を選択し「ココナワークの使い方」を閉じます。



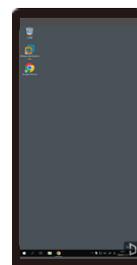
【ディスプレイに接続している場合】  
ディスプレイに接続先PCのデスクトップが表示されます。

スマートフォンがタッチパッドになり、接続先PCの操作が可能になります。



【ディスプレイ無しの場合】  
スマートフォンに接続先PCのデスクトップが表示されます。

スマートフォンをタッチ操作して接続先PCを操作します。



**Step8** メニューアイコン（初期状態ではスマートフォン画面の右下に表示）を選択すると、メニューが表示されます。

メニューを左方向にスクロールし  を選択すると、接続先PCから切断し、接続先PCの画面を表示する前の画面へ戻ります。



## 4. 生体認証

次回以降のココナワーク アプリ利用時にはスマートフォンの生体認証を要求されます。

生体認証に成功すると、保存されたユーザ名とパスワードにより、ココナワークのログインと接続先PCのWindowsサインインが自動実行されます。



### 💡 ワンポイント

生体認証が最初に利用される時のみ、生体認証（Face ID / Touch ID）の使用許可が求められます。「許可」を選んでください。



### 💡 ワンポイント

生体認証の使用許可を求められた際に「許可しない」を選ぶと、改めて使用許可を求められなくなり、生体認証を利用できません。  
その場合、生体認証を利用するには、スマートフォンの設定から生体認証の利用を許可してください。

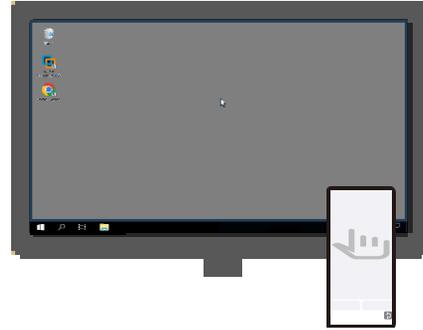
iPhoneの「設定」>「アプリ」>「ココナワーク」>「Face ID」(Touch ID) を ON にします。



## 接続先PCの操作

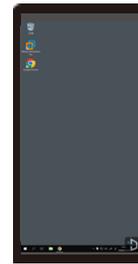
【ディスプレイに接続している場合】  
ディスプレイに接続先PCのデスクトップが表示されます。

スマートフォンがタッチパッドになり、接続先PCの操作が可能になります。



【ディスプレイ無しの場合】  
スマートフォンに接続先PCのデスクトップが表示されます。

スマートフォンをタッチ操作して接続先PCを操作します。



メニューアイコンやツールバー、具体的な操作方法について、それぞれのページでご案内しています。

### a. 接続先PCの操作(共通:メニューアイコンとツールバー)

[p.21](#)

### b. 接続先PCの操作(ディスプレイありの場合)

[p.26](#)

### c. 接続先PCの操作(ディスプレイ無しの場合)

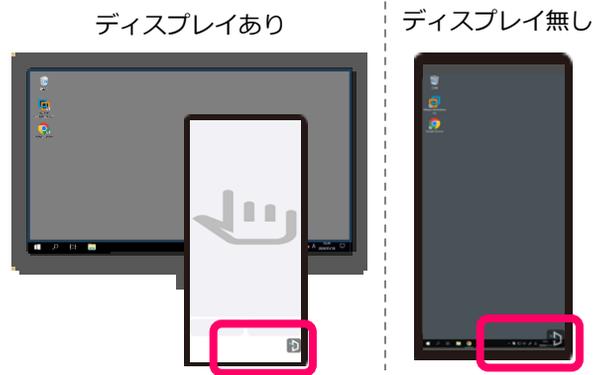
[p.28](#)

**a. 接続先PCの操作(共通:メニューアイコンとツールバー)**

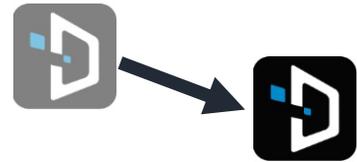
ディスプレイあり / ディスプレイ無し で共通のアイテムである、メニューアイコンとツールバーについて説明します。

**【メニューアイコン】**

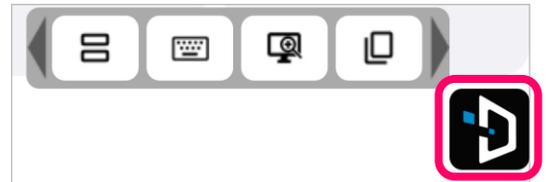
メニューアイコンは、スマートフォンの画面に常に表示されます。  
初期状態ではスマートフォンの右下にあります。



ドラッグ操作でメニューアイコンを移動できます。  
操作の邪魔にならない場所へ移動させてください。



メニューアイコンをタップすると、メニューが表示されます。



横にスクロールさせると隠れているメニューが表示されます。



メニューを長押しするとメニューの説明が表示されます。



タスク一覧	
	<p>接続先PCで実行中のアプリを一覧表示します。</p> <p>(Windowsキー + Tabキー 相当の操作です。)</p>

キーボード表示	
	<p>スマートフォンにソフトウェアキーボードを表示します。</p> <p>※ マウスの利用時にはソフトウェアキーボードを利用できません。 このメニューは無効化されます。</p>

スケール と 解像度	
	<p>接続先PCの、テキスト、アプリ、その他の項目の拡大率を変更できます。</p> <p>ディスプレイを接続している場合は、ディスプレイの解像度を変更することもできます。</p>



コピー	
	<p>接続先PC内でクリップボードへのコピー操作をします。</p> <p>(Ctrlキー + 「C」 相当の操作です。)</p>

ペースト	
	<p>接続先PC内でクリップボードからの貼り付け操作をします。</p> <p>(Ctrlキー + 「V」 相当の操作です。)</p>

**保存**


接続先PC内で保存操作をします。  
(Ctrlキー + 「S」相当の操作です。)

**アンドウ**


接続先PC内でアンドウ（取り消し）操作をします。  
(Ctrlキー + 「Z」相当の操作です。)

**リドゥ**


接続先PC内でリドゥ（取り消した操作のやり直し）操作をします。  
(Ctrlキー + 「Y」相当の操作です。)

**Ctrl + Alt + Del**


接続先PC内で Ctrlキー + Altキー + Delキー の同時押しをします。  
接続先PCのパスワードを変更する際に利用します。

**使い方を表示**

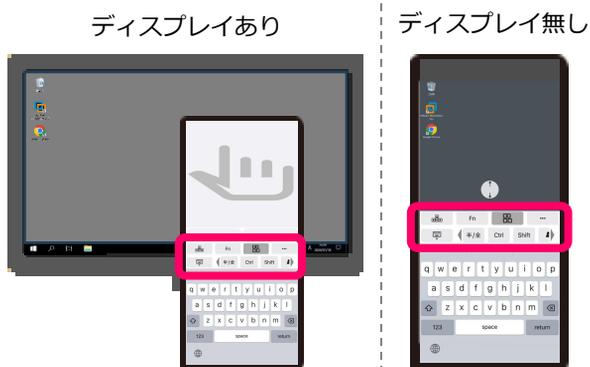

「ココナワークの使い方」を表示します。

**接続先PCからの切断**


接続先PCとの間のリモートデスクトップ接続を切断します。

**【ツールバー】**

スマートフォンにキーボードを表示させると、スマートフォンの標準のソフトウェアキーボードに加え、ココナワーク独自のツールバーも表示されます。

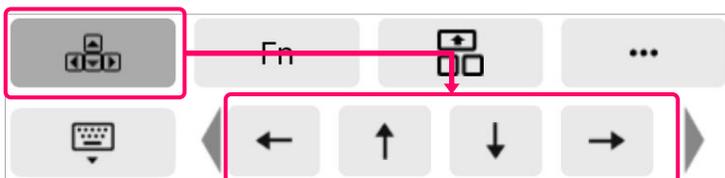


上段の  Fn  ... を選択すると、  
下段の  半/全 Ctrl Shift  内の内容が切り替わります。

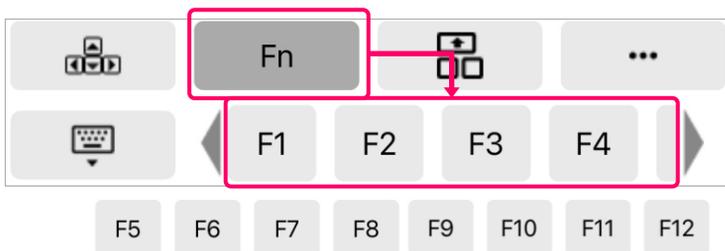


下段の  を選択すると、ツールバーとキーボードが消えます。

 は矢印キーを表示します。



**Fn** はファンクションキーを表示します。



横にスクロールさせると、F1キー～F12キーを利用できます。

 は特殊キーを表示します。

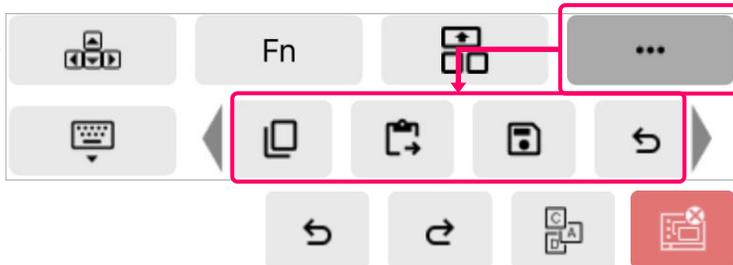


横にスクロールさせると、右記のキーを利用できます。

Ctrl、Shift、 (Windows)、Alt、ScrLKの各キーは、選択するとキーを押した状態になり、もう一度選択するとキーを離した状態に戻ります。キーを押した状態では右図のようにキーの色とアイコンが変化します。



… はショートカットキーを表示します。



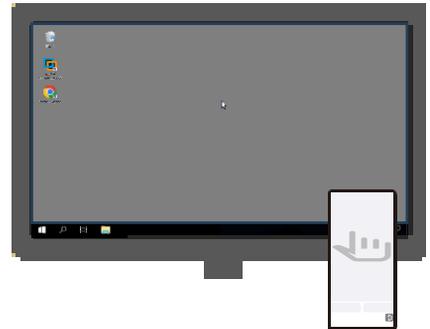
横にスクロールさせると、右図のキーを利用できます。

	【コピー】 接続先PC内でクリップボードへのコピー操作をします。 (Ctrlキー + 「C」 相当の操作です。)
	【ペースト】 接続先PC内でクリップボードからの貼り付け操作をします。 (Ctrlキー + 「V」 相当の操作です。)
	【保存】 接続先PC内で保存操作をします。 (Ctrlキー + 「S」 相当の操作です。)
	【アンドウ】 接続先PC内でアンドウ（取り消し）操作をします。 (Ctrlキー + 「Z」 相当の操作です。)
	【リドゥ】 接続先PC内でリドゥ（取り消した操作のやり直し）操作をします。 (Ctrlキー + 「Y」 相当の操作です。)
	【Ctrl + Alt + Del】 接続先PC内で Ctrlキー + Altキー + Delキー の同時押しをします。 接続先PCのパスワードを変更する際などに利用します。
	【接続先PCからの切断】 接続先PCとの間のリモートデスクトップ接続を切断します。

END

**b. 接続先PCの操作(ディスプレイありの場合)**

ノートパソコンのタッチパッドの要領で接続先PCを操作できます。



スマートフォンを横向きにすると、タッチパッドの表示も横向きになります。

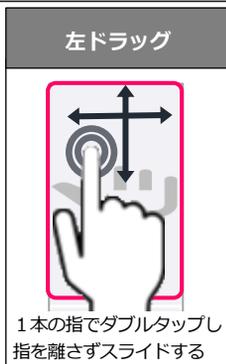
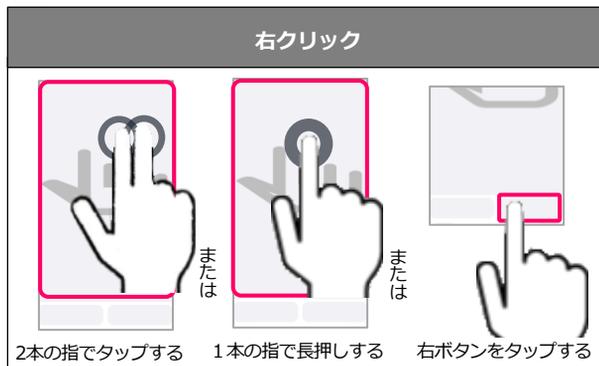
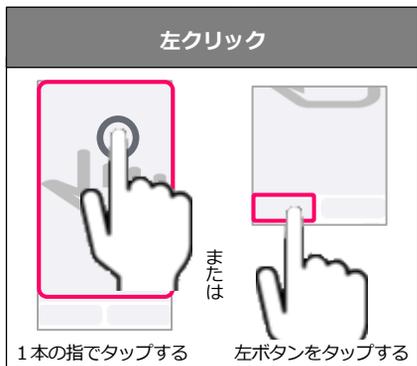
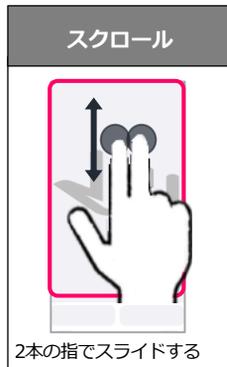
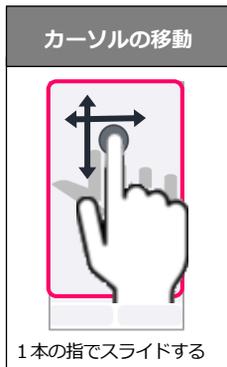


**ワンポイント**

**【キーボードやマウスの利用】**

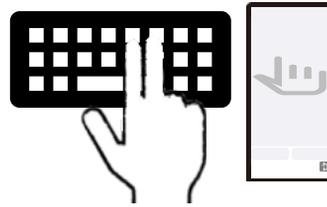
スマートフォンに市販のキーボードやマウスを接続すると、さらに快適な操作が可能です。詳しくは記事 [ココナワークをより快適に利用するために](#) をご確認ください。

**【タッチパッド操作】**



【文字入力操作】

スマートフォンに接続したキーボードから、文字を入力できます。



キーボードを接続しない場合、スマートフォンにキーボードを表示できます。



**注意** マウスの利用時には、キーボードを表示できません。

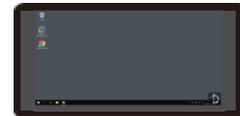
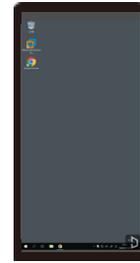
スマートフォンの標準のソフトウェアキーボードに加え、ココナワーク独自のツールバーも表示されます。

ツールバーについては [p.24、25](#) をご確認ください。



### C. 接続先PCの操作(ディスプレイ無しの場合)

スマートフォンに接続先PCのデスクトップが表示されます。  
スマートフォンのタッチ ジェスチャにより接続先PCを操作します。



スマートフォンの向きに合わせて接続先PCのデスクトップが表示されます。



#### ワンポイント

##### 【キーボードやマウスの利用】

スマートフォンに市販のキーボードを接続すると、さらに快適な操作が可能です。  
スマートフォンにキーボードを認識させるには記事 [物理キーボードを利用する方法](#) をご確認ください。

なお、ディスプレイを接続しない場合、マウスによる操作はサポートされません。マウスによる操作が必要な場合はディスプレイを接続しての利用をご検討ください。詳しくは記事 [マウスを利用する方法](#) をご確認ください。

【タッチ ジェスチャ】

<p><b>項目の選択</b></p>  <p>1本の指でタップする</p>	<p><b>項目の移動 / ドラッグ</b></p>  <p>1本の指でタップしスライドする</p>	<p><b>項目のコマンド (右クリックメニュー) を表示</b></p>  <p>1本の指でタップした後、 そのまま指を離さない</p>	<p><b>項目の長押し</b></p>  <p>1本の指でダブルタップした後、 そのまま指を離さない</p>
<p><b>スクロール</b></p>  <p>2本の指でスライドする</p>	<p><b>拡大と縮小</b></p>  <p>2本の指を広げる/縮めるジェスチャ ※ Windowsアプリが拡大と縮小の操作に対応している必要があります)</p>		
<p><b>タスクビュー表示 (Windowsキー + Tabキー 相当の操作)</b></p>  <p>スマートフォンの画面左端からスワイプする</p>	<p><b>アクションセンター表示 (Windowsキー + 「A」 相当の操作)</b></p>  <p>スマートフォンの画面右端からスワイプする</p>		

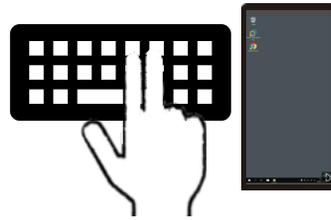
**ワンポイント**

**【Windows 11の高度なジェスチャ】**

接続先PCがWindows 11の場合、3本以上の指を使った高度なジェスチャが可能です。詳しくはマイクロソフトのサポート情報 [Windows のタッチ ジェスチャ](#) をご確認ください。

【文字入力操作】

スマートフォンに接続したキーボードから、文字を入力できます。



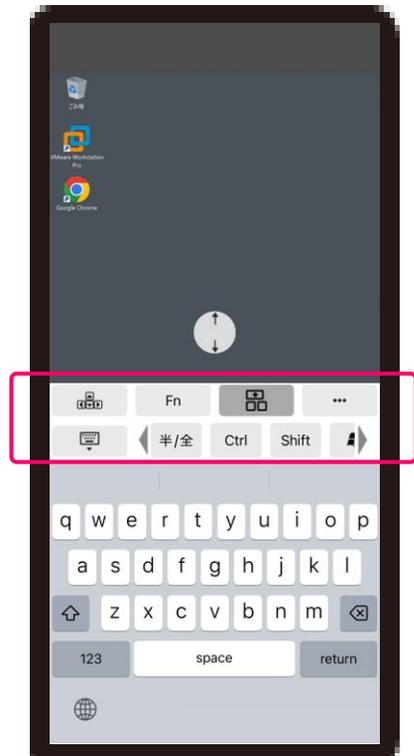
キーボードを接続しない場合、スマートフォンにキーボードを表示できます。



**注意** マウスの利用時には、キーボードを表示できません。

スマートフォンの標準のソフトウェアキーボードに加え、ココナワーク独自のツールバーも表示されます。

ツールバーについては [p.24](#)、[25](#) をご確認ください。



キーボードによりデスクトップの一部が隠れます。画面移動アイコンをスライドさせると、隠れた部分を表示させることができます。



## 接続先PCのオプション設定

Windows 10 を例に説明します。

### 設定内容

a. Proxyの設定	..... p.31
b. ココナワーク アプリに表示される接続PC名の変更	..... p.33

### a. Proxyの設定

「Proxyの設定」は接続先PC（オフィスPC）が設置されているネットワークの管理者に確認の上、必要な場合のみ実施してください。入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。

必要の無いネットワーク環境でProxyの設定を実施した場合は通信エラーになります。

**Step1** デスクトップの右下、通知領域に表示されているココナワークアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。



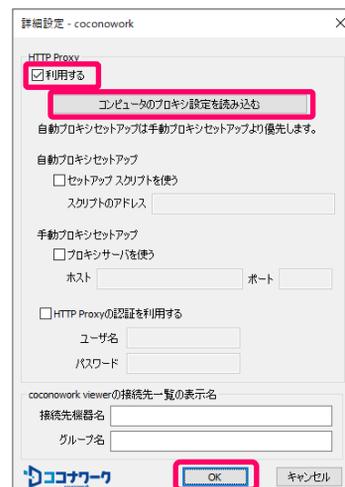
**Step2** 設定画面右下の「詳細設定」を選択します。



**Step3** 「HTTP Proxy」内の「利用する」にチェックを入れます。

「コンピュータのプロキシ設定を読み込む」を選択します。  
 (PCに設定されている情報が「自動プロキシセットアップ」や「手動プロキシセットアップ」の欄に反映されます。)

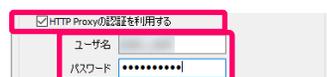
「OK」を選択します。



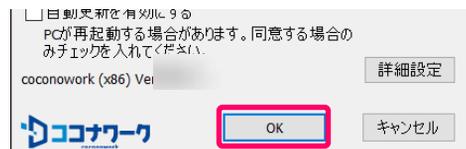
 **ワンポイント**

【Proxyサーバで認証を利用している場合】

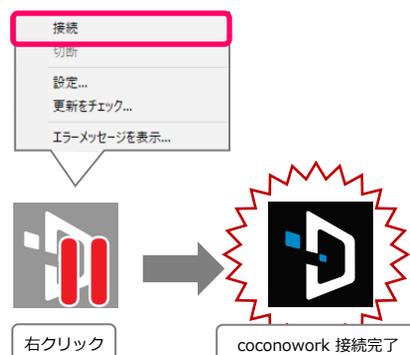
「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。



**Step4** 設定画面の「OK」を選択します。



**Step5** デスクトップ画面右下の通知領域にあるココナワークアイコンを右クリックし、メニューから、「切断」→「接続」を選択します。アイコンから停止マークが消え、マウスカースルをアイコンに重ねると「coconowork 接続完了」と表示されます。



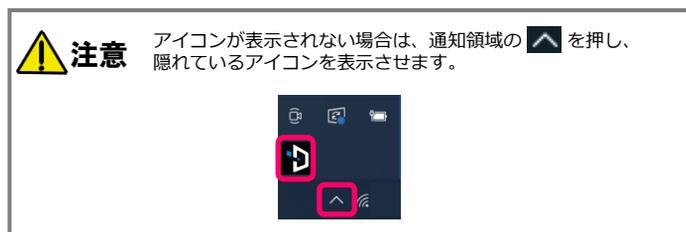
**END**

**b. ココナワーク アプリに表示される接続PC名の変更**

ココナワーク アプリの接続先一覧画面で表示される接続先PC名は初期状態では接続先PCのコンピューター名です。この表示名を変更することができます。



**Step 1** 接続先PCのデスクトップ右下、通知領域に表示されているココナワークアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。

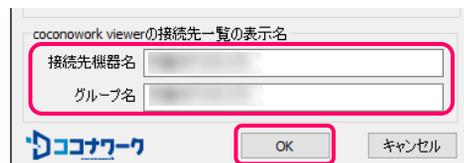


**Step 2** 設定画面右下の「詳細設定」を選択します。

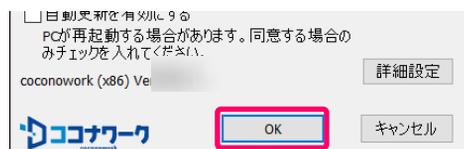


**Step 3** 「接続先機器名」に表示名を入力します。「グループ名」の入力は任意です。「接続先機器名」が空欄の場合、ココナワーク アプリの接続先一覧画面にはコンピューター名が表示されます。

「OK」を選択します。



**Step 4** 設定画面の「OK」を選択します。



**Step 5** 接続中の場合、切断、接続後に設定変更が反映されます。

END

## スマートフォンのオプション設定

### 設定内容

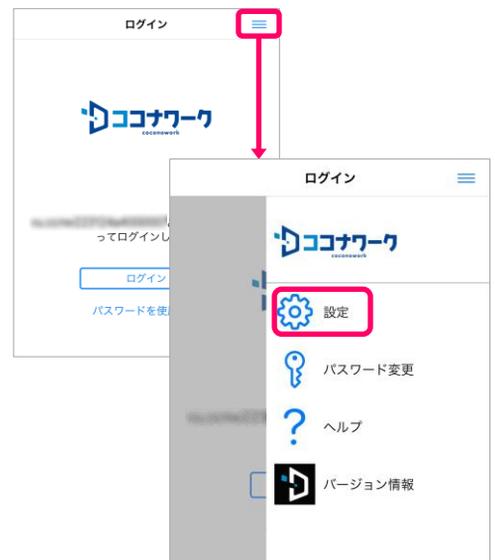
a. Proxyの設定

..... p.34

「Proxyの設定」はスマートフォンが利用しているネットワークの管理者に確認の上、必要な場合のみ実施してください。入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。必要の無いネットワーク環境でProxyの設定を実施した場合は通信エラーになります。

### a. Proxyの設定

**Step 1** ココナワーク アプリのログイン画面右上にある「☰」を選択し、表示されたメニューから「設定」を選択します。



**Step2**

「HTTP Proxy」をオンにして、利用するネットワーク環境で使用しているProxyサーバの情報を「ホスト」と「ポート」に入力します。  
画面左上にある「ログイン」を選択します。



**ワンポイント**

【Proxyサーバで認証を利用している場合】  
「認証」をオンにして、Proxyサーバの認証情報を入力します。



END